

JAM Update: 18 Apr

Assessment:

バグダッド 日誌 (4月18日)

○砂嵐のち嵐のち快晴

昨日は朝方から風が強まり砂嵐となった。太陽は黄色く霞み、パレスと日本隊コンテナの往復をただけでも口の中がジャリジャリしている。日本コンテナに戻って、「外から戻ったら直ぐにうがいをするよう。」皆に注意喚起する。第1次群でサマーワに展開した際、砂嵐の後には下痢患者が急増したことを思い出した。幸い今日の朝を迎えても誰一人腹痛を訴えるものはいない。

午後になると更に辺りが暗くなり、黒い雨雲が空中を覆い始めた。風は相変わらず強い。午後4時過ぎに突然稲光が走り、バケツをひっくり返したような大粒の雨が降り始めた。ナイト・シフトの[]は出勤前のシャワーを浴びに行っていたが日本コンテナにたどり着く20m手前でこの嵐に遭遇し、全身ずぶ濡れとなってしまった。シャワールームまでの経路はひどく冠水する(深いところで水深50cmぐらい)ため私以下はシャワーをあきらめペットボトルで頭をゆすいだ。昨日・昨日とシャワールームの水がでなかったため、3日連続でペットボトルでのシャワーとなってしまった。雨にピンポン球大のヒョウも混じり日本コンテナの屋根もすごい音がする。日本のハイテク・アーモア・ボックスと賞賛されるコンテナでさえ、すごい音がしているのだから、他国コアリションのトタン屋根・コンテナは大変だろうと心配になる。

一夜明け、今朝は昨日と違って変わっての快晴、気温も昨日の40℃から28℃程度まで下がり爽快な朝を迎えた。

明日からR&Rに出発する[]もホッとしている。

清々しい朝を迎え、本日も「日本隊のために頑張ろう。」と連絡班一同心に誓った。



我々の前に立ちはだかる水たまり、遠くに見えるKBR洗濯受付とその奥にあるシャワールーム
まさに「越すに越されぬ大井川」の心境です。